

event schedule

9/29(土)	第6回芸短OB・OG演奏会	iichiko音の泉ホール	18:30
10/1(月)	公開講演会「スポーツジャーナリズムの現在」	芸術文化短期大学 大講義室	10:30
10/8(月)	第43回定期演奏会	iichikoグランシアタ	18:30
10/10(水)～11/7(水)	公開講座「日本を巡る異文化間のコミュニケーション」全5回(10/10,17,24,31,11/7)	芸術文化短期大学 101講義室	19:00
10/17(水)	リリー・フランキー 特別トークセッション	芸術文化短期大学 大講義室ほか	16:00
10/24(水)	平成19年度 第1回 若さあふれるコンサート	iichiko音の泉ホール	18:30
10/27(土)	第1回ホームカミングディ	芸術文化短期大学	13:30
10/30(火)	公開講演会「VISIT CHINA ようこそ長春へ」	芸術文化短期大学 大講義室	13:00
11/1(木)	トリオ ボヘミカ ワークショップ	芸術文化短期大学 小ホール	未 定
11/1(木)～11/11(日)	谷口品之・関根伸夫展	えだ画廊 (大分市府内町 1 -4-16)	
11/3(土)・4(日)	上野の森アート フェスティバル	大分市美術館周辺(参加行事)	10:00
11/6(火)	公開講演会「『臨界点の中国』を考える」	芸術文化短期大学 大講義室	13:00

11/6(火)	地域ふれあいアート講座	佐伯市立上野小学校	
11/14(水)	Opera Piena di Vita 公演オペラ「愛の妙薬」	芸術文化短期大学 小ホール	18:30
11/17(土)	第1回「おおいた情報発信フォーラム」	iichiko総合文化センター 映像小ホール	14:00
11/21(水)	平成19年度 第2回 若さあふれるコンサート	iichiko音の泉ホール	18:30
11/24(土)	Opera Piena di Vita 宇佐公演オペラ「愛の妙薬」	ウサノピア(宇佐市)	14:00
11/27(火)	シンポジウム 「少子高齢化と大分」	芸術文化短期大学 大講義室	9:00
11/28(水)	佐藤美枝子 特別公開レッスン	大分市コンバルホール	18:30
12/1(土)	パーカッショングループ ミレニアム9thコンサート	大分市コンバルホール	18:30
12/6(木)	創作劇 「新釈 嵐が丘」公演	大分市コンバルホール	18:30
12/19(水)	クリスマスコンサート 「名曲の夕べ」	iichiko音の泉ホール	18:30
12/21(金)	芸短福岡県人演奏会	ウエル戸畑(北九州市)	18:30

※10月27日(土)・28日(日)芸短祭



本学は昭和36年、別府市野口原に設立され、昭和50年、大分市上野丘に移転。「美術科」「音楽科」に専攻科を擁する、公立としては全国唯一の芸術系短大として、地域文化の振興に貢献してきました。平成4年には「国際文化学科」「コミュニケーション学科」(平成15年度「情報コミュニケーション学科」に改称)の人文系2学科を設置。平成19年には芸術系学科に4年制大学卒業と同じ学士号の取得も可能な2年制の「専攻科」が開設されました。

大分県立芸術文化短期大学
〒870-0833 大分市上野丘東1-11
TEL 097-545-0542 FAX 097-545-0543
<http://www.oita-pjc.ac.jp/>

大分県立芸術文化短大フェスタ2007

GEITANO07

The graduates return in triumph.

FESTA

ソプラノ歌手
佐藤美枝子

MIEKO SATO

「東京タワー」著者
リリー・フランキー

LILY FRANKY

今年はそのOB・OGが帰ってくる。

October → December 2007

main events



特別公開レッスン

佐藤美枝子 11/28

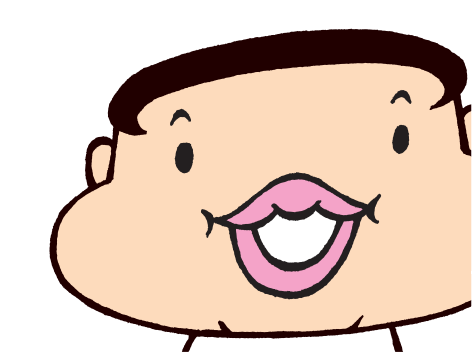
本学客員教授、昭和59年3月芸短大付属緑丘高校卒。大分県が生んだ世界の歌姫・佐藤美枝子さん（ソプラノ）が、声楽家を目指す若い学生たちを直接指導します。

武蔵野音楽大学卒。1998年、第11回チャイコフスキー国際コンクール声楽部門で日本人初の第1位を獲得した。95年ローマにて「リゴレット」のジルダでデビュー後、「ルチア」のタイトルロール、「椿姫」のヴィオレッタ、「魔笛」の夜の女王などで活躍し、リサイタル活動も活発に行っている。

—県立芸術短期大学附属緑丘高校、武蔵野音楽大学と声楽を続け、大学卒業後はイタリアに留学されたんですね。その時は、ご両親の反対などはなかったのですか？
（佐藤）父の方がもともと声楽をすること自体に反対でしたので、イタリアへ行くことは初めは許してもらえませんでした。大学卒業後に師事した先生が、本場の空気に触れ、音楽を体で感じることの大切さを両親に説いてくださり、やっと許してもらいました。

（大分県庁広報誌「NEO OITA」1999年10月号から）

11/28（水） 18:30～
大分市コンパルホール
入場無料



特別トークセッション

リリー・フランキー 10/17

昭和57年3月芸短大付属緑丘高校卒。210万人が読んだベストセラー「東京タワー オカンとボクと、時々、オトン」（06年度本屋大賞受賞）の著者が久しぶりに本学に里帰りし、後輩たちの「悩み」に答えます。

本名・中川雅也。1963年福岡県生まれ。武蔵野美術大学卒。小説家、コラムニスト、絵本作家、イラストレーター、デザイナー、作詞・作曲家、構成・演出家など多彩な才能を発揮し、ジャンルの壁を越えた活動を続けている。自伝的長編小説「東京タワー」がベストセラーになったほか、絵本「おでんくん」はアニメ化され、人気を集めている。

「三年になって学校の校舎移築に伴い、ボクは別府市から大分市内の下宿に引っ越した。（中略）。まるで進路を真面目に考えないまま、毎日バイクを乗り回し、日本料理屋で皿洗いのアルバイトもしていた。美術の夏期講習を受けてはみたものの、受験をするのかどうかもありアルに考えてない」

（「東京タワー」より抜粋）

10/17（水） 16:00～17:30
本学大講義室
＋視聴覚教室＋101教室
入場無料

学外者で観覧希望の方は、往復はきで、本学「フェスタ実行委員会」に申し込んでください。締め切りは10月10日（必着）。50名に整理券（1人1枚）を発行します。



第43回
定期演奏会 10/8

長い歴史を持つ本学の伝統あるコンサート—昨年度の写真。今回は、人気指揮者の船橋洋介氏（本学非常勤講師）＝写真＝を指揮者に迎えました。

曲目：ヴィヴァルディ「グローリア ニ長調 RV589」（宮本修指揮）、ドヴォルザーク「交響曲第8番ト長調Op88」、ラヴェル「ボレロ」。

船橋洋介氏の略歴：東京音楽大学ピアノ科卒、同大学指揮研究科修了。2000年第52回「プラハの春音楽祭」国際指揮者コンクールで審査員特別賞。2001年ロリン・マゼール氏が選ぶアジアの有望な若手指揮者10名にノミネートされた。特にオペラ・合唱付の作品で深い洞察力を発揮、「ひたむきなタクトから導き出される高揚感あふれる音楽」が高く評価されている。



10/8（月・祝日） 18:30～
大分市iichikoグランシアタ
入場無料

創作劇
「新釈・嵐が丘」 12/6

美術科、音楽科、国際文化学科、情報コミュニケーション学科の学生有志が総力を挙げて「新釈・嵐が丘」を創作、公演します。

12/6（木） 18:30～
大分市コンパルホール
入場無料

第6回
芸短 OB・OG
演奏会

9月29日（土） 18時半開演
大分市iichiko音の泉ホール
入場料1000円（全席自由）

「2007 芸術文化短大フェスタ」のオープニングコンサート。コンクール等で優秀な成績をおさめ、卒業後も活発な演奏活動をしている卒業生10人による演奏会です。出演は上野くらら（ピアノ）、岸本陽子（声楽）、小八重裕子（ピアノ）、後藤秀樹（ピアノ）、佐藤貴宣（ファゴット）、富山里紗（ピアノ）、鳥津絵美菜（ピアノ）、長石道子（ヴァイオリン）、山野内礼子（ピアノ）、山本浩子（ヴィオラ）。



若さあふれるコンサート

10月24日（水）・11月21日（水） いずれも18時半開演
大分市iichiko音の泉ホール 入場無料

在学生約30人による演奏会＝写真は昨年度＝です。メンバーを2回に分けて、ご披露します。まだ荒削りの演奏ですが、生き生きとした情熱が心を揺さぶります。演奏はピアノ、弦楽器、管楽器、打楽器、声楽などすべてのジャンルにわたります。



Opera Piena di Vita オペラ公演

11月24日（土） 14時開演
宇佐市ウサノピア 入場料500円

学生によるオペラクラブOpera Piena di Vitaが宇佐市教育委員会の招請を受け、ドニゼッティの「愛の妙薬」＝写真＝を公演します。また11月14日午後6時半から、本学音楽棟小ホールで同プログラムを公開します。

トリオ ボヘミカ ワークショップ
11月1日（木） 時間未定
本学音楽棟小ホール

パーカッショングループ
「ミレニアム」 第9回コンサート
12月1日（土） 18時半開演 大分市コンパルホール
一般（前売り）1500円、中学生以上（同）1000円
当日券は500円増し。小学生以下は無料。
ホルスト「木星～組曲『惑星』より」ほか。
問い合わせは090-3986-6236

クリスマスコンサート 「名曲のタベ」
12月19日（水） 18時半開演
大分市iichiko音の泉ホール 入場無料

第2回芸短福岡県人演奏会
12月21日（金） 18時半開演
北九州市・ウェル戸畑 入場無料

art

谷口晶之・関根伸夫展

美術科・谷口教授と友人の2人展です。

11月1日（木）～11日（日）
えだ画廊（大分市府内1-4-16）

上野の森
アート
フェスティバル



上野丘に「大分市美術館」が出来たことをきっかけに始まりました。「地域の特微化」「高齢者の生きがい」「子供達へのコミュニケーション」をキーワードに、多くのワークショップやコンサートが開かれます。（本学参加行事）

11月3日（土）・4日（日） 大分市美術館周辺

地域ふれあいアート講座

11月6日（火） 佐伯市立上野小学校

intercultural / information

第1回
おおいた情報発信
フォーラム

11月17日（土） 14時～15時半
iichiko総合文化センター
地下1階映像小ホール 入場無料

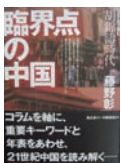
第56回小中学校PTA新聞コンクールで日本一の「内閣総理大臣賞」（中学部門）に輝いた国東市安岐中学新聞「曉雲」＝写真＝の実践に学ぶフォーラムです。中学生ら2人と上原加代子教諭による報告後、毎日新聞大分支局長パネラーと意見交換します。



公開講演会
「臨界点の中国」
を考える

11月6日（火）
13時～14時半
本学大講義室 入場無料

著作『臨界点の中国』（中国書店）＝写真＝を出版した藤野彰・読売新聞東京本社編集委員（前中国総局長）が、北京五輪を来年に控えた中国の現状を報告します。



公開講座
「日本をめぐる異文化間コミュニケーション」
10月10日（水）～11月7日（水） 19時～
全5回（10/10,17,24,31,11/7）
本学101講義室 受講料2,000円（高校生以下1,000円）

10月10日「豊後を歩いた南蛮人」（時谷憲洋・国際文化学科准教授）▽10月17日「日欧音楽交流のながれ」（小川伊作・音楽科教授）▽10月24日「日本の中の仏蘭西」（クレア・ジェンドロ＝大分県国際交流員）▽10月31日「中国四川省の彝（イ）族地区で音楽を教える」（佐藤美緒＝元青年海外協力隊員・音楽科卒業生）▽11月7日「日韓交流の最前線」（下川正晴・情報コミュニケーション学科教授）。

シンポジウム「少子高齢化と大分」
11月27日（火） 午前9時～ 本学大講義室
吉良伸一・情報コミュニケーション学科教授（学科長）らが参加。

公開講演会「スポーツジャーナリズムの現在」
10月1日（月） 午前10時半～正午 本学大講義室
スポーツニッポン西部本社代表の加藤信夫氏が、スポーツとジャーナリズムの今日的な課題について語ります。

公開講演会「Visit China ようこそ長春へ」
10月30日（火） 13時～14時半 本学大講義室
「長春対外経済技術合作有限公司」福岡事務所首席代表の李環宇さん（女性）による日本語での講演です。